

演習Ⅱ

担当者 加藤 司

開講時期 通年 単 位 8

●講義の到達目標

修士論文を作成するための具体的な個別指導を行う。設定したテーマに基づいて、関連する商業、流通に関する論文、文献研究を通じて理論的問題を明確にする。また議論を通じて修士論文としての完成度を上げるとともに、論文作成の作法（引用文献など）を修得する。

●講義の概要

テーマに沿って、報告ならびに議論という形式の講義を行う。必要に応じて参考文献を紹介する。

●講義計画

- 第1回 修士論文のテーマの確認
- 第2回～9回 関連する文献の講読とディスカッション
- 第10回～13回 テーマの掘り下げと、必要に応じてインタビュー調査
- 第14回～15回 テーマの掘り下げと、関連文献の講読
- 第16回～18回 修士論文中間報告会に向けた内容の確認
- 第19回～30回 修士論文研究内容の確認とディスカッション

●成績評価基準と方法

最終的な成果である修士論文のクオリティをもって、評価する。ただし、すぐれた論文を作成するには、講義における議論を通じて、問題を明確にするとともに、関連する文献を読むことで、問題を解決する方向などを学ぶことが重要である。

●テキスト又は参考文献

必要に応じて、その都度指示する。

●受講上の留意点

修士論文は、日頃の地道な研究活動の集大成であることを認識し、報告についての準備、講義での議論の復習を怠らないことが肝要である。